

猫と私と私と猫と猫と私と私も猫で
猫が私で私が猫なのかもしれないけれど

伊藤尚子

くれよん BOX ミニギャラリー個展に向けて



伊藤尚子 profile

1957年 7月15日 誕生

1968年 エッチングで文部大臣賞受賞

1984年 染色で本業開始する。

(日本手拭 日よけ 暖簾 タペストリーなど)

2001年～ 猫関連のイベント、グループ展に参加

現在>

<猫様くらぶ事務局

年に一度 猫様まつりを開催

書道師範

洋裁・和裁 教員資格取得

仕事

繊維関係。(染・縫製)

ホームページ

<http://www.geocities.jp/nekonosumika52/>

主な作品

書道

染色

衣装デザイン関係

くれよんのお客の山下がお話をうかがいました。(以下 太字:山下)

尚子さんと言えば猫。というぐらい猫なんですけど…生まれた時から猫と一緒に？

生まれた時から…家の隣に猫がたくさんいる公園があったんです。だから生まれた時から猫と一緒に言えば一緒。実際に家に自分で拾ってきたのは3歳の時です。

3歳とは 早い！

当時は、猫を家の中で飼うという習慣はなかった。でもあきらめなくて玄関で飼い始めて、そのうちに廊下そして…と少しずつ少しずつ引き入れてとうとう家の中で暮らすようになりました。

笑い

「ちいこ」と名付けたその猫は私が小学生になるまで生きてくれて大切な友だちでした。

亡くなってしまったら、ものすごいペットロスに陥ってしまって。

小学生でペットロス。1週間近く何も食べなかったんですよ、

私。ショックのあまり。でも、その体験が最後でペットロスにはもうなりません。いなくなってもいつも傍にいてくれるってわかったから。

その後、猫は？

実は、家族は猫を（一緒に暮らしたいというほど）好きではなかったんですよ。笑 ですので拾ってくることはなく隣の公園の猫達が遊びに来ていました。そういうことが許された時代だったんですね。時々顔見知りでない猫が混ざっていたりして。

ずっと猫がいるのが自然な環境で育って行ったのですね。

高校を卒業して一人暮らしを始めて、猫を拾ってきて一緒に暮らし始めました。

名古屋市内に実家があるのに、名古屋市内で自立したんですね。

そうです。猫と本格的に暮らしたかったし。

そして本格的にデザインの勉強もし始めたのですね。



尚子さんはなぜ猫グッズを作り始めたのですか？

欲しかったからです。笑 自分が子どもの頃、猫グッズなんてあんまり売ってなかったんですよ
だからただ単に欲しくて子どもの頃からフェルトで猫を作ったりしていました。それを友だちにも作ってあげたり。それだけのことです。

※今の時代から想像出来ないかもしれませんが、当時は女の子が喜ぶような
猫のマスコットやかわいいグッズが本当に身近に売っていませんでした※

**言われてみれば…キャラクターではなくて
純粋に「猫」というグッズは売ってなかった気がしますね。**

家の中で何か作ったりすることが好きな子どもだったんです。小学三年生で見
よう見まねで編み物をしてベストを作ったり。

すごい

母が編み物の先生だったんですよ。教えてもらったわけではなくて母が編んで
いる姿を見て覚えていきました。当時一般家庭ではセーターをほどこいて糸にし
てまた違うものを編んだりしていた時代だったんですけど、母はそんな私を見て
新品の毛糸をたくさん買ってくれたりしました。今でも編み物は大好きです。
ちなみに父は書道家だったのですよ。



ええーっ初めて知りました。お父様にはみっちり書道は仕込まれた、特訓されたとか？

いえいえ。こちらも見よう見まね。両親は子ども達に命令したり何かさせようとしていたりすることはありませんでした。好きなことをやり
たいことを「ダメっ」と反対された事ありません。当時はそれが当たり前だと思っていたんですけど、自分で考えて自分で行動す
ることが出来た環境もよかったですね。両親はもう亡くなってしまったんですけど嫌な思い出は一切ありません。

猫様まつり

猫様まつりは、猫好きな方ならどなたでも入場できます。
猫アート市を中心に ねこみくじ チャリティーオークションなど
猫好きな方のイベントです。

犬と一緒に散歩するし、犬小屋もあるので あの人は犬と一緒に暮らしているとすぐにわかり
犬好き同志で自然に交流出来たりしますよね。猫と一緒に暮らしているという人はご近所でもあんまりわからない。
だから猫友だちが欲しい。それはお茶のみ友だちが欲しいというのではなく、猫の話をしたりいざとなったら猫のことを
相談出来る友人が欲しいということなんです。

**言われてみれば、そうですね。尚子さんたちと知り合うことが出来て、本当に心強いですもの。
猫のことを真剣に相談出来る。**

だから猫様まつりを始めた？

いえ。私は最初はただの参加者だったんですよ。一人暮らしで当時はネットもなくて猫と一緒に暮らしている人と出会いたかった。

猫様ジャーナルですね。私も猫を初めて拾って獣医さんに行った時に置いてあった猫様ジャーナルで猫様まつりを知りました。

猫様ジャーナル

猫好きが作った猫好きのための新聞。(今はありません)とても内容が充実していてコピーではなくてきちんと印刷もされていたのも印象的でした。猫好きな人をワクワクさせてくれた、いろんな意味でとても目をひくものでした。



猫様ジャーナルで猫の会合をするというので参加したんです。そこにはたくさんの参加者がいて、「猫好きの人がこんなに集まるんだ、だったら何か1年に一度お祭りをしよう」と猫様まつりが始まったのです。

野良猫保護ボランティアから始まったものではなかったのですね。だから、猫様まつりはどこか自由で面白いのですね。

3回目から、最初の主催者の方から「自分は抜けるのでやってくれないか？」と頼まれてそれなら私の好きにするよと引き継ぎました。笑 チャリティイベントではなくて、私たちの1年に一度のストレス発散の場ですね。猫好きが楽しむ場です。苦労したのは参加してくれる作家さんを探すこと。ネットのない時代は特に大変でした。そのうちに参加してくれた作家さんが良い作家さんを紹介してくれたりして、つながっていきました。もう来年は17年目の開催になります。

猫様くらぶ

ねこ好き 100%

猫様くらぶは 2001 年にスタート。 2017 年で 17 年 猫好き仲間の交流です。

猫と暮らしている方との猫の話や悩み事ストレス解消に

一緒にねこの話をしましょう。※ホームページより

さらに最近、ねこが一番の方のみ入会できる「ねこ部」も発足

**猫様くらぶには (ねこ部も)結局私、山下は入っていません。
猫様まつりでは普通のお客だけでいたいから。**

自由でいいんですよ。勧誘はしてません。笑 猫様くらぶの会員にもそれは言ってます。野良猫保護のために協力しろというものではもちろんありません。自分の家の猫を可愛がってくればそれでいい。人それぞれ。個人個人。持ち込んではいけない。この猫を飼って欲しいなんてもってのほか。ボランティアに誘うのも×。会員同士で、自分が病気になったらうちの猫をどうしよう？なんて相談したりはします。そういう仲間同士なんです。心地よいですよ。

猫様まつりのおかげで、いろんな猫雑貨作家さんと出会えたり、ミュージシャンの方と出会えたりいろんなものを私に与えてくれました。感謝しています。一緒に行っていた小さかった私の息子も大きくなりましたけど、猫様まつりだけは必ずスケジュールに入れて楽しみにしています。欲しいものも決まっているしオークションも必ず参加しています。

福太郎

金・土・日営業。尚子さんの自宅を開放。猫グッズも販売。同居猫の皆様にも会えます。詳しくホームページで確認してください。



福太郎も、もう長いですよ。私も上がり込んで何時間も猫の事からどうでもいい話までさせてもらっております。笑

猫好きの皆さまが、猫のことをしゃべれる場になればと思い始めました。今では猫様くらぶや、リトルパウエイドの打ち合わせの場にもなっています。これだけ猫の話を実格的に話し込めるのは、こういう場だけです。

ご自身の作品を売るのが第一目的ではなかったのですね。いや、それは始めからわかってましたけど。

リトルパウエイド **Little Paw Aid**

私たちは 法人ではなく皆個人です。個人で保護した猫たちの幸せを考え猫のお家探しをしています。仲間で知恵を出し合って里親募集や譲渡会など楽しく活動しています。
※ホームページより

略して「リトパ」…猫様まつりにも参加している、福太郎のよきお客、尚子さんの良きソウルメイト

売ること作ること生きること

作品を売ろう？と思ったことはないですね。ただ好きだったから。染物も、編み物も。

衣装デザインも好きだったしミシン仕事が大好きだから。

書道は…書道家の父の字が「すごい」と思ったからなんです。それだけ。

字だけで伝わる。字がすごければ伝わるんですよ。

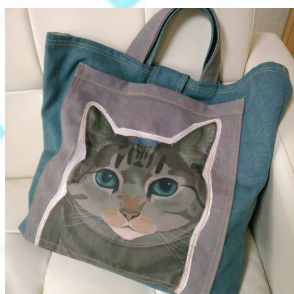
絵手紙なんてあるじゃないですか。本当に字がすごければ字だけで伝わるのに。絵を描かなくても、字だけで伝わるもの。

そのすごさ、おもしろさを父の書道で感じ取っていったんですね。

やれることはやってきただけ。

私は不器用で…普通の社会人が出来ることが出来ないんです。レジ打ちとか、接客とか。
コンビニなんて絶対に働けない。コンビニに行くたびに、店員さんってすごいなって思いますもん。
あんなに一度にいろいろ覚えられて、動けてめんどくさい事にも我慢して対応出来て。笑

自分が欲しいものを作って好きなことをやってきただけ。
すごいアーティストなんかじゃないですよ。今はただ編み物をする人です。笑
猫たちとの生活費は自分で稼がなくてはならないのでそれだけはいつも心がけてます。



花 命 心 福 凜

ねこはいつもがんばっている・・・

2017年3月6日(月)～18日(土)

金曜日と日曜日は休日です

開催時間

月～木曜日 10時～18時 土曜日 11時～18時
6日は12時～18時 18日は11時～16時

場所 NPO 法人くれよん BOX°

尚子さんの猫グッズも購入できます。